

会 社 名 平和紙業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 清家 義雄  
 (コード 9929 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 常務取締役管理統括本部長 高木 修  
 (Tel 03-3206-8501)

## 連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年4月28日開催の取締役会において、2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### ●連結業績予想の修正について

##### 1. 2023年3月期の連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 17,000	百万円 72	百万円 130	百万円 874	円 銭 90.63
今 回 修 正 予 想 (B)	16,068	138	192	874	91.37
増 減 額 (B-A)	△932	66	62	0	—
増 減 率 (%)	△5.5	91.7	47.7	0.0	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	15,619	161	133	87	9.04

##### 2. 連結業績予想修正の理由

新型コロナウイルス感染症による社会活動の制限が緩和され、再開傾向にある各種イベント事業や観光関連の需要が徐々に回復する中で、全体の販売量は当初の予想に届かず売上高は前回予想を下回る見込みですが、当社主力商品である高付加価値特殊紙の販売が当初の予想を超えて推移したため、営業利益及び経常利益において前回予想を上回る見通しとなりました。

また、投資有価証券評価損43百万円を特別損失として計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益については、前回予想とほぼ同水準で推移する見通しです。

## ●期末配当予想の修正について

### 1. 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年5月13日)		5.00	10.00
今回修正予想		6.00	11.00
当期実績	5.00		
前期実績 (2022年3月期)	5.00	5.00	10.00

### 2. 期末配当予想修正の理由

当社の利益配当に関する基本方針は、株主に対する利益還元を最重要課題の一つとして位置付けており、基本的には自己資本利益率の向上を図る中で、業績に基づく成果の配分を行うこととしております。

当期の期末配当予想につきましては、2021年3月期の第2四半期末が無配であったことおよび連結業績予想の上方修正を踏まえ、1株につき1円増額の6円に修正させていただき、年間配当金は、1株につき11円となる見込みです。

今後も業績の動向を踏まえながらではございますが、株主の皆様へ還元できるよう、努力してまいります。

※上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の連結業績等は、本予想数値と異なる場合があります。

以上